

今治市デジタル未来戦略（案） に対するパブリックコメント結果について

- (1) 意見の募集期間 令和4年9月15日（木）～令和4年9月29日（木）
- (2) 提出者数 1名
- (3) 提出意見数 3件



今治市未来デジタル課

①今治市デジタル未来戦略（案）について

No.	意見の概要	意見に対する市の考え方
1	幅広く意見を集めるには普段耳にしない言葉が分かりづらいと感じた。もう少しわかりやすい言葉を選んで頂くと私達に寄り添ってもらっていると皆が感じられる様に思う。	本戦略案では、デジタル化やDX推進について市民の意見を幅広く集め、当事者参画型で取り組むことを目指しています。デジタルという新しく馴染みの浅い分野であるからこそ、市民が自分のこととして理解し、関わるができるよう、わかりやすい言葉を使い、丁寧な説明を行うよう努めます。
2	内容について数合わせ感がある。「これだけは絶対やる」を決めて分かりやすくPRして欲しい。個人的には「住民サービスのDX」と「子育てのDX」と「空間距離のDX」を早急にやって欲しい。手続きのために仕事を休まざるを得ないことがある。	デジタル化に取り組むべき分野は多岐に渡るため、本戦略案では主として取り組む3×9＝27の分野を掲げています。ただし、現時点では技術や制度の面で対応できないものもあることから、市民生活にとって重要な分野やニーズの高い分野、あるいは早期に実施可能な分野などから優先順位をつけ、集中して取り組んでまいります。

②これからの今治市のデジタル化・DX推進や、具体的な取り組みについて

No.	意見の概要	意見に対する市の考え方
1	高額医療制度や負担限度額認定など、自分が利用できるサービスについてはプッシュ型通知を行ってほしい。	ご意見のとおり、健康保険に関することや、また子育てや介護といった特に市民の生活に密接にかかわる場面において、プッシュ型通知など一人ひとりに対応したサービスは今後取り組むべき課題の一つです。市民の負担軽減と利便性向上につながる仕組みの導入に向け、検討を進めてまいります。